

利用時間と謝礼の基準

依頼会員…市内に在住・在勤・在学で生後57日目～小学6年生までのお子様の保護者の方
 提供会員…市内に在住の20歳以上の方で、心身共に健康で積極的に援助活動ができる方
 両方会員…依頼会員、提供会員両方を兼ねる方
 産前産後会員…市内に在住し家事・育児などが出来る家族がいない妊娠届出以降の妊婦～産後56日
 (多胎児の場合は6か月)までの方 利用時間は午前9:00～午後6:00までです。

	利用時間	謝礼額(こども1人当たり)
平日 (月～金曜日)	6:00～7:00	1時間あたり 900円
	7:00～19:00	1時間あたり 700円
	19:00～22:00	1時間あたり 900円
土日祝 年末年始(12/29～1/3)	6:00～22:00	1時間あたり 900円

ひとり親等ファミサポ利用料の助成があります。
 (所得制限あり・詳細は市役所こども保育課へ ☎ 043-484-6415)
 車で送迎の場合には、1kmにつき目安として30円の交通費が別途必要となります。
 自動車保険…車の事故についてはセンターが加入している「移動サービス専用自動車保険」
 にて対応します。
 補償保険制度…援助活動中の方がの事故については「地域子育て支援事業補償保険」
 にて対応します。(どちらも保険料はセンターが負担します。)

サポート時の感染症対策について



1. サポート前の検温・体調確認
 2. 手洗いの徹底
 3. 手指消毒
 4. 換気(車内も含む)
 5. 支援日誌に体調確認を記入
- ★ご自身を守るために、マスク着用は効果的です。

★ご家族のかたも含め、感染症発生及び学級閉鎖などの際には
 サポートはできません。(病児・病後児を含む) 予めご了承ください。

編集後記



あっという間に梅雨が過ぎ、輝く太陽がまぶしい頃となりました。
 毎月サポーターさんの報告を伺うたびに「楽しんでくださっているなあ、楽しみかたが上手だなあ」と感心しています。
 依頼者のかたやおこさまに「ありがとう」と感謝していただくことで「嬉しさ」もあると思いますが「楽しい!」という自分の内面からの好奇心がモチベーションとなり、サポート自体の楽しさを維持することで、長きにわたりファミサポと関わってくださっています。そのサポーターさんのひたむきな想いや一生懸命さのエネルギーによって、子育て世帯をそしてファミサポを支えていただいていると思っています。楽しい気持ちで周りの人たちを笑顔に!そして優しい温かいメッセージが、誰かの希望となりますように★

佐倉市ファミリー・サポート・センター

受託団体 労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団

住所 〒285-0837 佐倉市王子台1-23
 レイクピアウス3階(イオン白井店)

電話 043-488-1270

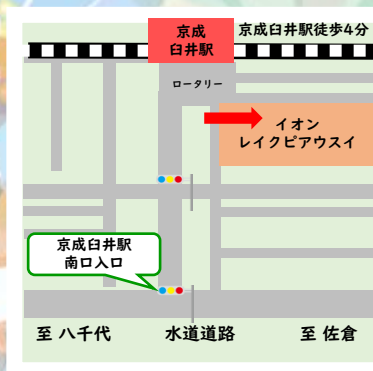
FAX 043-497-6722

開所時間 月～金 午前9時～17時

休業日 土日祝・年末年始

E-mail famisapo@sakura.roukyou.gr.jp

HP http://sakura.roukyou.gr.jp/famisapo

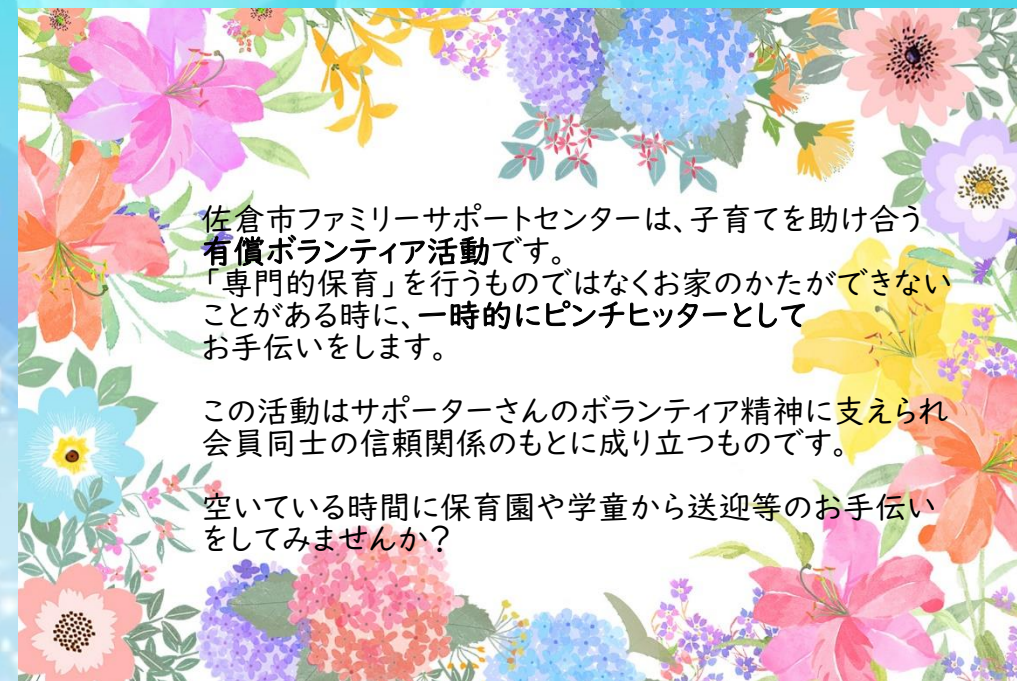


ファミサポ通信

佐倉市
 ファミリー・サポート・センター
 住所 〒285-0837 佐倉市王子台1-23
 レイクピアウス3階(イオン白井店)
 電話 043-488-1270

令和7年7月発行 No.43

会員さん募集中!



ご入会について (HPより)

*登録料、年会費は無料です。

WEB入会



確認フォーム



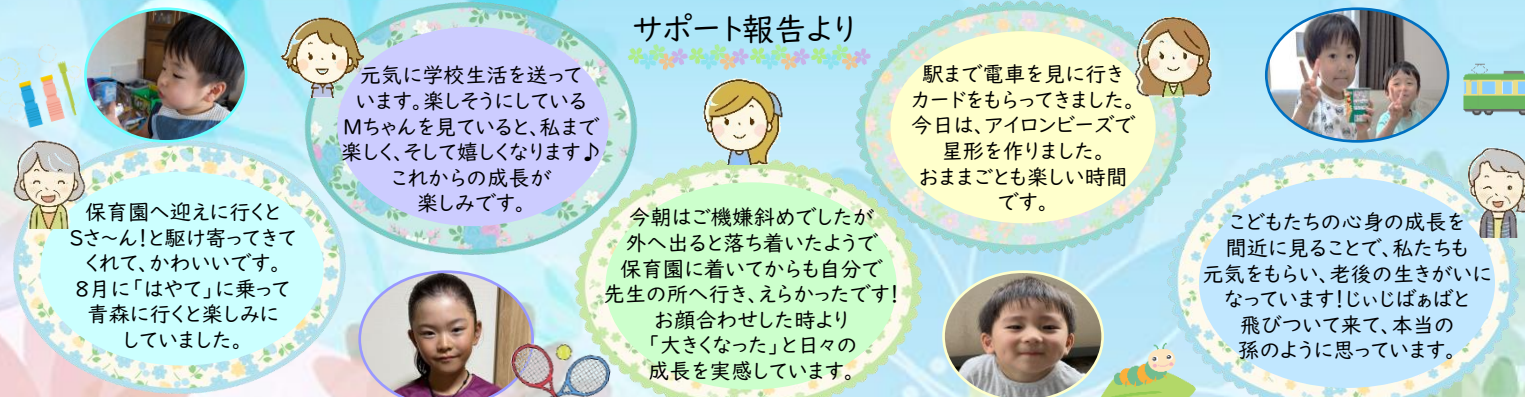
- ①申し込み書②身分証コピー
 - ③写真2枚(メール添付可)
 - ④個人情報取り扱い同意書
- *センターへ郵送

来所入会



左記QRコードまたは事前にお電話にてお申し込みください。
 ★持ち物…身分を証明できるもの(免許証、保険証、マイナンバーカード等)

サポート報告より



佐倉市ファミリー・サポート・センターとは?

佐倉市の子育て支援事業であり、子育てを地域で
 お手伝いする相互援助の組織です。

ファミリーサポートセンターは、地域において、「子育てのお手伝いをしたい」「子育ての手助けをしてほしい」人達が会員となり、会員同士で相互に援助活動を行うものです。お気軽にご相談ください。 電話 043-488-1270



【必修】救急救命



佐倉消防署
久保田 淳さん*中村 大祐さん



昨今、救急車の適切利用が言われており、遠慮して救急車を呼ぶことをちゅうちょするかたもいます。おこさんは、さっきまで元気だったのに、急に体調が悪くなることがあるので、ためらわずに呼んでほしいと思います。「119」に電話した際には、おこさんの情報・状況を詳しく説明してください。おこさんの状況を見ているのはサポーターのみなさんなので、「いつから、今どんな状況等」を教えていただくとスムーズな救護活動につながります。

救急救命は実技を実際にやってみると難しさも感じますが、忘れていたことを思い出し、とてもためになりました。サポーターTさん



交通安全指導

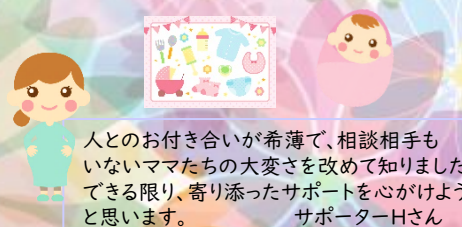


佐倉警察署・交通課
山崎祐一さん

みなさんは、おこさまの命を預かり保護者の元に無事お帰しする活動をなさっており私も実際にファミサポを利用したことがあるので、素晴らしい活動だと思っています。しかしながら、他人の命を預かるということは、事故のリスクもありますし、そういったリスクをいかに減らしていけるかがポイントになると思います。今日、交通安全の研修会でお話した「ゼブラストップ、危険予知、飲酒運転撲滅」を十分に身につけていただくと嬉しいです。みなさん自身が気付かれたことを実践して今後もより良い活動を続けていただきたいと思います。



【必修】安全・事故 産前産後支援



東京基督教大学講師・保健師
マクドエル綾子さん



受け入れる
こどもの目線で
家を見渡し
ましょう!

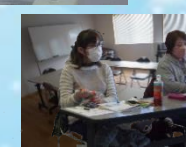


子育ての
お手伝いが
初心者でも
安心!



ワーカーズコープ・管理栄養士
阿部昭子さん

こどもの栄養と食生活

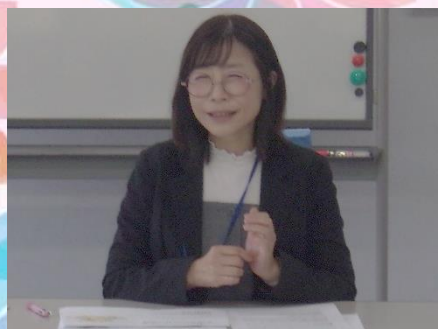


小さいおこさまの姿を見ると、気持ちがふんわりします。特に食べ物をほおばっている真剣な様子は、「大きくなろう!」という意欲を感じませんか。しかし、この数年で食物アレルギーを有する乳幼児、学童児は格段に増えています。また、ごえんなどの食事時の事故もニュースで見聞きすることがあると胸が痛みます。残念ながら事故は起きてしまいますがその防止策はいくらでもあり、それを怠らない100%の努力がおこさまたちの命を守ることにつながります。食にかかわる部分で、少しでもお役立ちできればうれしく思います。

心の発達とその問題



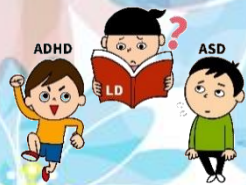
目が見えない恐怖、見えないことで一歩が途端に狭くなった。そして車椅子は意外と腕力も必要でした。自閉症や発達障害についても、たくさん学ぶことができた。この知識がもっと世間に知られたらと思いました。サポーターKさん



ふれも・市川ラボ・言語聴覚士
西 薫さん



視覚障害
車椅子体験



発達障害の特性を正しく理解できるようになることで、感覚過敏への配慮や、見通しを持たせた声かけができ、サポーターさん自身も安心して関わるができると思います。発達障害のおこさまも日々成長しています。サポーターさんが知識を持つことにより、おこさま自身が落ち着いて過ごしやすくなり、よりよい成長の機会につながることが期待できます。発音の未熟なおこさまは、音を発音するための姿勢・呼吸・唇・舌の動きにアプローチして改善をめざします。例えば「か」が「た」になってしまうおこさまは、のどを伸ばしながら発音するとよいので、ガラガラうがいなどが効果的です。

研修会日程

日時	場所	講師
9月5日(金) 9:30~12:00	白井公民館 (創作室)	看護師
9月19日(金) 9:30~12:00	志津コミュニティセンター (視聴覚室)	保育士
10月7日(火) 10:00~12:00	ミレニアムセンター佐倉 (第3・4会議室)	こども家庭課
11月6日(木) 9:30~11:30	白井公民館 (創作室)	警察官
11月14日(木) 10:00~12:00	※印西市・合同研修 コスモスバレット	保健師
12月10日(水) 9:30~12:00	ミレニアムセンター佐倉 (第3・4会議室)	言語聴覚士
R8.1月20日(火) 9:30~12:00	ミレニアムセンター佐倉 (第3・4会議室)	栄養士
2月13日(金) 9:30~12:00	志津コミュニティセンター (視聴覚室)	保育士
2月19日(木) 9:30~12:00	白井公民館 (創作室)	保健師

ファミサポ公式HP



研修会
サポーター会議

★日程・内容をご確認ください
令和7年度
研修会・日程表

お申込み ※要予約
☎043-488-1270
メール*QRコードから



研修会について

サポーターさんだけでなく、依頼者のかたも受講することができます。

子育てにおいて、とても勉強になる内容です。一緒に学んでみませんか?

たくさんのご参加をお待ちしております!

